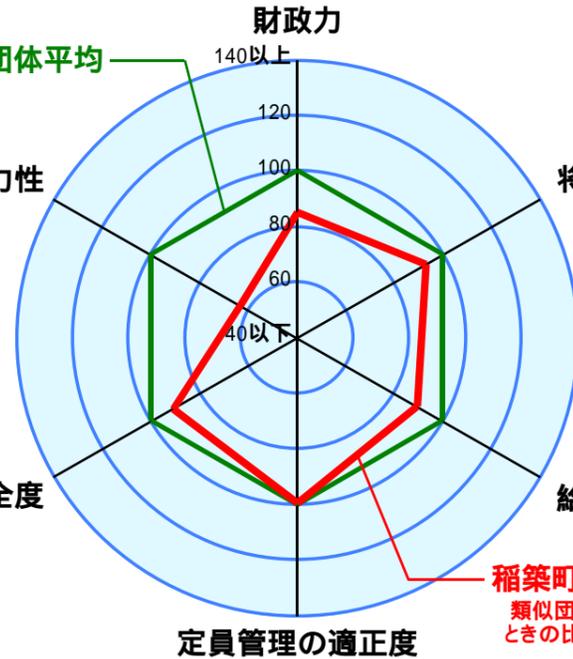


# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

## 福岡県 稲築町

人口	19,643 人(H17.3.31現在)
面積	17.34 km <sup>2</sup>
歳入総額	6,880,502 千円
歳出総額	6,671,073 千円
実質収支	185,847 千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

**財政力指数**  
本町は炭鉱閉山後、基幹となる産業も根付かず、人口は減少し、住民の高齢化も進んでいるため、担税力の低下に伴う税収の不足により、類似団体平均を大幅に下回っている。今後は、各種事業の見直しによる歳出額の抑制を行い財政基盤の強化を図る。

**経常収支比率**  
扶助費及び公債費の増加により、比率は年々悪化(平成14年度103.0%、平成15年度103.9%)していたが、平成16年度決算では112.0%となり、類似団体内順位も最低となってしまった。この財政の硬直化を招いている要因として、経常経費のほとんどが本町の施策的な側面から生じていると考えられる。今後については、計画的な各種事業等の縮小・廃止を行い、経常収支比率の低下を図る。

**起債制限比率**  
各種建設事業の起債償還等に伴い上昇し、類似団体平均を上回っている。今後についても、大規模な事業の見直しを行い、類似団体の平均である8.7%までの低下を図る。

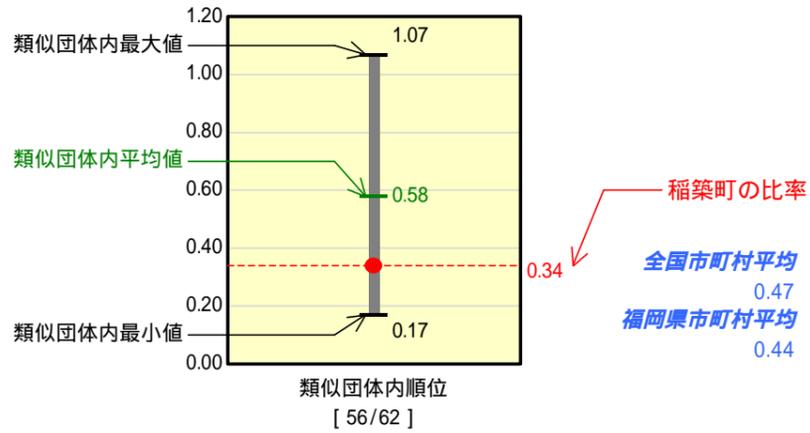
**人口1人当たり地方債現在高**  
国の経済対策に呼応し、平成10年度から13年度までに実施した各種事業(起債額8.9億円)により類似団体平均を上回っているが、ここ数年の借入額は減少傾向にある。今後も大規模な事業の見直しを行い、類似団体平均となるように努める。

**ラスパイレス指数**  
最高号給・枠外号給の昇給期間の見直し(平成14年度実施)などにより、ここ数年は100%を下回る98%前後の数値を維持している。今後は、若年及び中堅層にみられる、一職で複数の職務の級に格付が行える給料体系を見直すと共に、特殊勤務手当の支給要件等について国に準拠した内容にするなど、より一層の給与の適正化に勤める。

**人口1,000人当たり職員数**  
定数適正化計画等、具体的な定数削減に係る指針は策定していないものの、過去5年間で23名の職員削減を実施した。(平成13年度 201名、平成17年度 178名)また、平成17年度については、じん芥・屎尿収集業務の民間委託を行い、将来的な職員削減に向けての取組を実施している。今後については、定数削減の指針となる定数適正化計画の策定に早急に着手し、事務事業アウトソーシング等の手法などにより、より効果的な定数削減を推進する。

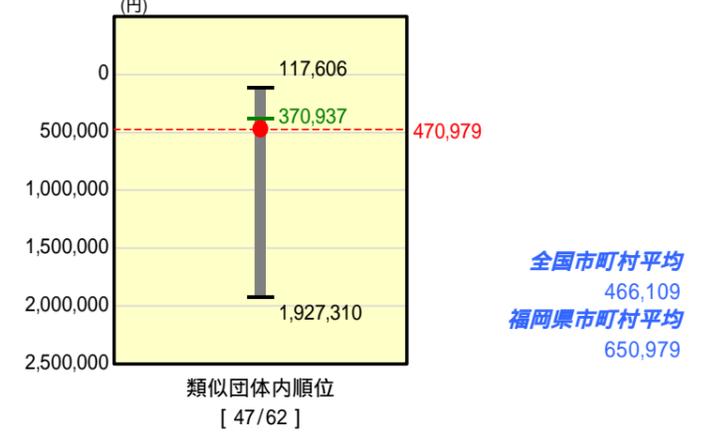
### 財政力

財政力指数 [0.34]



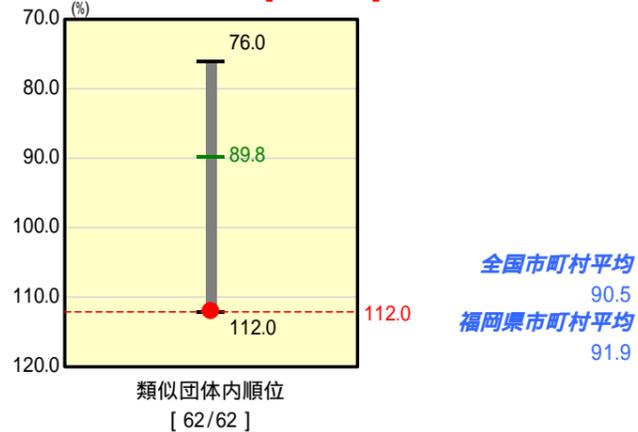
### 将来負担の健全度

人口1人当たり地方債現在高 [470,979円]



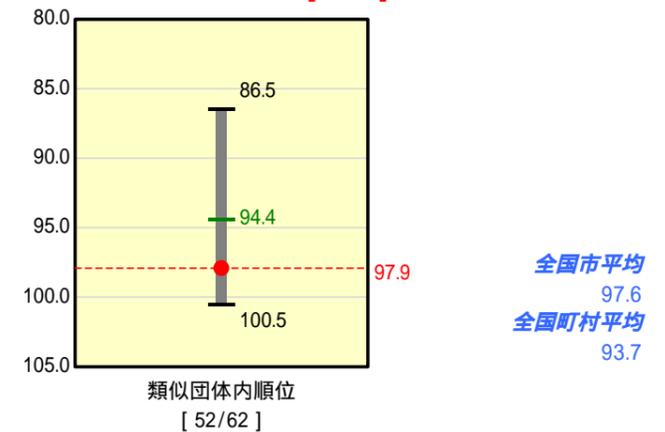
### 財政構造の弾力性

経常収支比率 [112.0%]



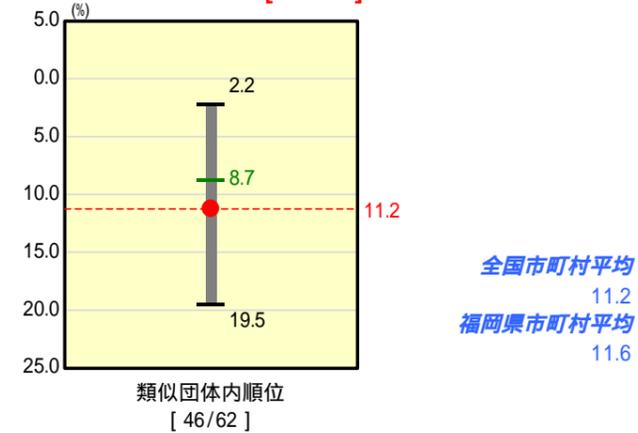
### 給与水準の適正度(国との比較)

ラスパイレス指数 [97.9]



### 公債費負担の健全度

起債制限比率 [11.2%]



### 定員管理の適正度

人口1,000人当たり職員数 [8.09人]

